



うさぎぐみだより

3月

尚徳福祉会 とちょう保育園

風にはまだ冷たさが残りますが、日差しや植物の新芽に少しずつ春の訪れを感じるようになりました。子どもたちの成長を振り返ると、1年過ぎるのがとても早く感じますね。

4月当初はお部屋に入るのも嫌がり涙を見せていた子、お着替えが思うようにできず「手伝って、できない」と言っていた子も今では、毎日お友だちに会うのを楽しみに登園したり、お友だちが着替えている姿を見て「自分も！」とせっせと取り組み、「みて！できたよ！」と嬉しそうに教えてくれたりしています。また、ブロックやピタゴラスを使いお友だちと協力して都庁やお城を作ってみたり、おままごとではお友だちを招待してパーティーしたり。お友だちと関わる事の楽しさも感じているようです。

たくましく、そして頼もしく成長したうさぎ組のみんな。頑張ったこと、楽しかったことを胸に、これからもいろいろな事に挑戦して欲しいと思います。

### やさしい気持ち

ある日のこと。まだ小さいお友だちが好奇心から観葉植物の葉をちぎってしまった姿を見つけてハッとした表情を浮かべるAちゃんと目が合いました。「葉っぱが痛いって言ってるね、いい子いい子してあげてくれる？」と話すと葉っぱを撫でながら「喜んでるよね！」と嬉しそうな笑顔を返してくれ、それに気付いた周りのお友だちも続々と…。ほっこり、心が温かくなる瞬間でした。

## 3月生まれのおともだち



### 3さいのおたんじょうび おめでとう！

たくさん遊んで、たくさん笑って時にぶつかり合うこともあったけれど、どの場面も大きく成長させてくれる大切な経験でした。子どもたちから学ぶことがたくさんありました。1年間、本当にありがとうございました！！あと、少し…目一杯楽しい時間を過ごしていきたく思います。

うさぎ組のみんなと4月からたくさん遊んでも楽しかったです。色々な事ができるようになっていく姿を近くで見ることが出来てとても嬉しく思っています。子どもたちからたくさん楽しい思い出をもらいました。いつも元気なみんなが大好きです。保護者の皆様1年間、ご理解とご協力本当にありがとうございました。



うさぎ組のみんなと過ごした1年…

桜の花がきれいに咲いていた4月。

泣いたり、笑ったり、怒ったりしながら日々成長していき姿をそばで見守ってこれたこと、とても嬉しく思っています。いつも笑顔と元気をくれた皆のことが大好きです。いつでもとちょう保育園に遊びに来てね！至らない点も多かったと思いますが、いつもご理解ご協力して下さった保護者の皆様、どうもありがとうございました。

たくさん涙を流していたうさぎ組さんも、今ではすっかりお兄さんお姉さんになりましたね。外では鬼ごっこ、リレー、かくれんぼ。お部屋ではイスとリゲーム、玉入れ等、楽しい思い出がたくさんあります。お別れするのは寂しいけれど、新しいところでもたくさん楽しんで大きくなってください。1年間ありがとう。